

市内で生産された農水産物や加工品などが一堂に会した、第6回うるま市産業まつりが、12月18日、19日の両日、市石川運動場で開催され、多くの来場者で賑わいました。

19日には、「第12回全沖縄やまいも勝負」が行われ、一株から採れた自慢の山芋を持ち寄り、その総重量を競い合いました。

今年の結果は次のとおり

- ◆赤やまいもの部  
優勝 <sup>ひが</sup>比嘉 <sup>せいこう</sup>政孝さん 291kg
- ◆白やまいもの部  
優勝 <sup>こうち</sup>幸地 <sup>そうたろう</sup>宗太郎さん 180.1kg



うるまの特産品が大集合！  
第6回うるま市産業まつり・第12回全沖縄やまいも勝負

## 国内3例目となるクロトンの新品種を登録

### クロトン新品種登録を報告

字宮里<sup>ほかま</sup>の外間<sup>よしかず</sup>祺和さんが、このほど観葉植物クロトンの新品種「祺之明コブラ」(商標登録「黄玉コブラ」)を品種登録しました。

11月17日、家族らと共に市役所を訪れ新品種登録を報告し、葉の先がコブラのような形をした特徴ある新品種を鳥袋市長へ贈呈しました。クロトンの品種登録は、外間さんで国内3例目。



新品種登録の報告を訪れた外間さん夫妻と甥の鳥袋さん(写真左)

## 芸術の秋、護岸に見事な絵を描く

### 第6回平宮護岸アートコンクール

11月23日、子どもたちが創意工夫して絵を描くことで、美観や地域への愛着と環境保全に対する意識を高めることを目的に平安座島から宮城島へ向かう道沿いの護岸(平宮護岸)で壁画コンクールが開催されました。

参加した子どもたちは、「私たちの宝物」をテーマに、グループで協力し合いながら、大きな護岸のキャンバスに思いの絵を描いていました。



協力して一つの絵を完成させる子どもたち